

## 科 目 名

# フレッシュマンゼミナールⅡ Freshman Seminar Ⅱ

1年 後期 2単位 選択

全 教 員

## 概 要

チューター制による少人数教育により、将来の夢と学ぶことの意味について考える。卒業後の自分の姿を想像し、将来どのような社会貢献ができるかを考え・議論し、それを実現する方法を考える。

## 目 標

具体的な課題である炭焼きを通して、環境に対する認識や、計画力、実行力を身に付ける。また、学ぶことの大切さを理解する。

## 授業計画

テ ー マ	内 容
1. 全体説明	全体説明グループ分け、炭焼きプロジェクトの説明
2. 安全管理	安全管理についてのレクチャー（道具の使い方、危険生物、応急手当）
3. 懇談、観察	担当教官と懇談および今後の方針、竹林の現状視察、および生物観察
4. 竹林伐採計画作成	現場での伐採する竹の選定、伐採順の決定、搬出方法の確認
5. 伐採	伐採
6. 伐採	竹の長さ揃え
7. 伐採	および竹割り
8. 炭焼き	炭焼き手順のレクチャー
9. 釜入	釜への竹の充填
10. 火入れ	火入れ、釜の監視
11. 釜の監視	釜の監視（継続）
12. 釜の監視	釜の監視（継続）
13. 炭出し	釜から炭出し、炭の整理
14. 竹林観察	伐採後の竹林の現状視察および生物観察
15. 反省	今後の課題のレポート

## 学習到達度の評価

1. 授業中に学生へ質問し理解度を判断する。授業中および授業終了時に質問を受け、授業を補足する。
2. 学生による授業評価および今後の課題のレポートが出た時点で今後の授業の参考とする。

## 授業方法

担当教官とコミュニケーションをとりながら事前説明と現場作業を行う。

## 評価方法

レポート

## 教 材

プリントを適宜配布する。